

News Release

2026年5月19日

「九州・沖縄地銀連携協定（Q-BASS）」

～ 新光電気工業株式会社に対するシンジケートローンの参加について ～

株式会社十八親和銀行（取締役頭取 山川 信彦）は、九州・沖縄地銀連携協定（以下「Q-BASS※」）の参加行とともに、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社三井住友銀行、株式会社八十二長野銀行、株式会社あおぞら銀行をアレンジャーとする新光電気工業株式会社（代表取締役社長 倉嶋 進）に対するシンジケートローンに株式会社三井住友銀行をコーディネーターとして参加しましたので、お知らせします。

本件は、Q-BASSファイナンスプロジェクト（リーダー行：西日本シティ銀行、副リーダー行：福岡銀行）の活動の一環で、Q-BASSが大手金融機関等と連携して参加する初のシンジケートローンへの取組みです。

当行は今後もQ-BASS参加行と連携し、半導体関連企業に対して金融面のみならず幅広い支援を行うなど、半導体産業の持続的な成長に貢献してまいります。

※ Q-BASS（キューベース）は、「Kyushu-Okinawa-Banking Alliance Semiconductor Solutions」の頭文字をとった愛称です。

記

■ 参加するシンジケートローンの概要について

契約締結日	2026年3月26日
アレンジャー エージェント	株式会社三菱UFJ銀行、株式会社三井住友銀行、 株式会社八十二長野銀行、株式会社あおぞら銀行
資金使途	運転資金等

■ 対象会社の概要について

会社名	新光電気工業株式会社
所在地	長野県長野市小島田町80番地
事業内容	プラスチックラミネートパッケージ/リードフレーム/ガラス 端子/ヒートスプレッダー/セラミック静電チャックなどの 製造・販売/ICアSEMBリ

続く

■九州・沖縄地銀連携協定（Q-BASS）について

Q-BASS は「新生シリコンアイランド九州」の実現を目指し、九州・沖縄・山口の地方銀行13行が連携・協力する協定です。

半導体産業の集積促進や他産業の強化を通じて、地域経済の成長を支援します。



以上

《 本件に関するお問合せ先 》

株式会社十八親和銀行 ソリューション事業部 地域経済成長産業推進グループ

担当：船津・中村

TEL 095 - 828 - 7959